

トクベツキカク 1

できるエンジニアは  
休日もすごい!

# オフタイム有効活用 エンジニアのススメ

仕事以外に打ち込めるものがあるエンジニアは強い——。今回のアンケートで浮き彫りになった結果を基に、オフタイムを活用して仕事以外の「何か」に没頭するエンジニアに密着。仕事へも良い影響を与えるという充実した休日の過ごし方に迫る。



陣 来夢 (仮名)

某電機メーカー ソフトウェアエンジニア  
新卒で現在の勤務先に入社後、ソフトウェアエンジニアとして活躍。30歳のとき、勤務先から副業の承諾を得て東京・大井町にリラクゼーションバー「Neon Fish」を開店。以後、勤務先での仕事をフルタイムで続けつつ、木・金・土曜日の週3日のみの営業というスタイルでバーの経営に従事。今年で開店9年目に突入



Neon Fish <http://www.neon-fish.com/>

「会社を辞めてまで店を開く気はなかった。  
だからこそ続いているんでしょうか(笑)」

東京都大井町の駅から徒歩5分。雑然とした飲み屋街の片隅にショットバー「Neon Fish」は店を構える。店主である陣 来夢氏(仮名)がオープンして今年で9年目。1週間のうち木・金・土曜の3日間だけ開店するという変わった営業スタイルの背景には、陣氏の特殊な事情が隠されているのだ。

「学生時代にバーテンダーのアルバイトをしたことがありましてね。新卒で今の勤務先に入社してからしばらくして、漠然と自分のバーを持ちたいという気持ちを持つようになったんです」

憧れを憧れのままで終わらせず、夢の実現に向けて着々と準備を進めた陣氏。会社の許可を得てついに30歳のとき「Neon Fish」を開店。二足の草鞋を履く生活に踏み切った。

「週3日だけの営業ですが、それでも体力的に辛いときはあります。でも、会社とは別の次元で多くのお客さんと接する時間を持つのは、他では得られない、贅沢な気分転換でもあるんですよ」

副業をしているから仕事ができないと言われるのだけは避けたいという陣 来夢氏。だからこそ勤務先の仕事でも気を抜けないという。この二足の草鞋は陣 来夢氏にとって、程よい緊張感と最高の解放感をもたらしてくれているようだ。

「自分で使ってみないことには、そのサービスの良さや欠点がわからないんじゃないか、と思ったのがきっかけですね」

そう語るのは、インターネットサービスを提供する「手嶋屋」で開発マネジャーとしてSNSシステムの開発・保守に従事する國忠亮介氏。本業であるITエンジニアとして開発したSNSシステムを使って、プライベートでは十数種類ものSNSを管理しているヘビーなネットユーザーだ。

「自分は最初、ゲームに興味があってゲーム会社に就職したんです。ところが毎日ゲームのプログラミングに追われるうち、自分でまったくゲームをしなくなっていることに気づいたんですね。「創り手がやらない商品を、お客様に提供するエンジニアでいいのだろうか」という疑問がだんだん膨らんでいったわけです」

知人の紹介で手嶋守氏(手嶋屋代表取締役)と出会ったことを契機に手嶋屋へ転職した國忠氏。過去の経験則を踏まえて、今度は自分の開発するSNSシステムを利用し、いくつものSNSを立ち上げた。

「サービスの会員数が増える過程や、SNSというネット上の空間で繰り広げられる世界を肌で感じることができるのが醍醐味ですね」

休日には有志でSNSの勉強会を開催するなど、精力的に活動続ける國忠氏。今の彼に、“休息”は不要のようだ。



國忠亮介  
Ryosuke

専門学校卒業後、プログラマーとしてゲームメーカーに就職。次第にインターネットへの興味も募り、知人である手嶋守氏(現・手嶋屋代表取締役)から誘われて手嶋屋に転職。SNSシステムの開発・保守を担当する本業の傍ら、自らが立ち上げたSNS各種の運営を手がける。現在、運営するSNSは十数種類にものぼる

有限会社 手嶋屋 開発マネジャー

「サービスを提供するからには、  
まず自分が使ってみないと  
その良さがわからないと思った」



### 國忠氏が管理するSNS一覧

- 餅、ニート、メンタルヘルスの人のためのコミュニケーションのためのSNS
- YOGAやってる人のためのSNS
- 地域SNS
- 美味しいんばSNS
- 農業SNS
- 同人SNS
- 株SNS
- 映画・演劇SNS
- 筋肉トレーニングSNS etc...

仕事

人間関係

スキルアップ

キャリア

給与

企画 1

企画 2

仕事

人間関係

スキルアップ

キャリア

給与

ライフスタイル

企画 1



【東京アカデミーオーケストラ】 <http://tao.jpn.org/>

音楽活動は「ON」でも「OFF」でもある貴重な体験です。



橋場元昭 Hashiba

IBMビジネスコンサルティングサービス株式会社  
バリューデリバリーセンター  
サプライチェーンマネジメント コンサルタント  
大学卒業後、IBMビジネスコンサルティングサービスに入社して現在はERPコンサルティングに従事。高校からヴァイオリンを始めて現在に至る

### CASE 3 オーケストラ楽団員

早稲田大学と慶応義塾大学の学生オーケストラ出身者をメインに構成される「東京アカデミーオーケストラ」(以下TAO)は、指揮者を置かずに楽団員それぞれが意見を述べ合って音楽の方向性を決めるというユニークな方法で運営されている。アマチュアオーケストラだけに本業を別に持つ人間がほとんどだが、演奏レベルはプロのそれと比べても遜色なくクオリティを実現。そんなTAOで活躍する楽団員のうち、ITエンジニアとしての昼の顔を持つ3人の素顔に迫った。

「できた」と満足した時点で成長が止まるのは音楽も仕事も同じです。



中田恒夫 Nakata

日本電気株式会社  
インターネットシステム研究所 主任  
大学院博士課程修了後、大手電機メーカーや米国通信会社にて光ネットワークの研究に従事。日本電気に転職し、現在は無線ネットワークの研究・開発を担当

TAOでヴァイオリンを担当する中田恒夫氏は、大学院博士課程を修了した後、無線ネットワークの研究に従事するという筋金入りの技術者だ。「研究開発職ということもあり、実験をしたり論文を作成する機会も多いのですが、つくづく研究と音楽の共通点を感じます。本当に質の高い作品は、無駄なく奥深い。楽譜から音の意味を探ることで培われる集中力は、研究のうえでも役に立っています」

音楽も研究でも「優れたものだけが残る」ことをひしひしと感じます。

TAOでヴァイオリンを担当する橋場元昭氏は現在、地方の客先と東京の住まいを往復するハードなスケジュールを余儀なくされている。「限りある週末の時間をやりくりして演奏活動が続けるのは大変ですが、『楽しい』という気持ちを他の団員や聴衆の方々と分かち合えるのは貴重な体験。日頃の業務で煮詰まった頭をリフレッシュするうえでも、これ以上の薬はないでしょうね。楽器は一生続けられる趣味として最高だと思いますよ」

室住淳一 Murozumi

ベリングポイント株式会社  
コンシューマーセグメント シニアマネジャー  
大学在学中から数々の演奏会でのソリストやテレビ番組のレギュラー出演など精力的な音楽活動を展開。現在はベリングポイントにてITコンサルティングに従事

TAOでクラリネットを奏する室住淳一氏は、新卒で入社した大手信販会社で「ぬるま湯」に浸かり続けることに疑問を持ち、35歳を目前にしてベリングポイントに転職。「自分がどこまでやれる人間なのか確かめなかった。転職してすぐに担当した案件ではあまりの忙しさに圧倒されましたが、自分の限界に挑むことができたのは収穫でしたね」  
本気で音楽に打ち込むことで得られた精神力は、仕事でも存分に発揮されている。



### CASE 4 クラブDJ

1 2 3



「仕事に全力投球する人間に、趣味を楽しむ余裕なんてあるのか？」  
そう懐疑的に思う読者もいるかもしれないが、まずは左の写真をご覧あれ。この決してダンディなサックス奏者こそ、アクセント・テクノロジー・ソ

アクセント・テクノロジー・ソ主催によるクリスマスパーティーでの演奏風景。同社は社員で構成されるジャズのビッグバンドを持ち、社内イベントなどで演奏を披露する機会が設けられている <http://careers3.accenture.com/ats/japan>



### 社長もオフは別の顔

リレーションズ社長、安間 裕氏なのだ。大学時代から一貫して音楽活動を続けつつ、一企業の首領としての顔も併せ持つまさに“デキるエンジニアの鑑”。仕事にも遊びにも妥協しない人生を歩むのは、自分次第だ。

- 仕事
- 人間関係
- スキルアップ
- キャリア
- 給与
- 企画 1
- 企画 2
- 仕事
- 人間関係
- スキルアップ
- キャリア
- 給与
- ライフスタイル
- 企画 1